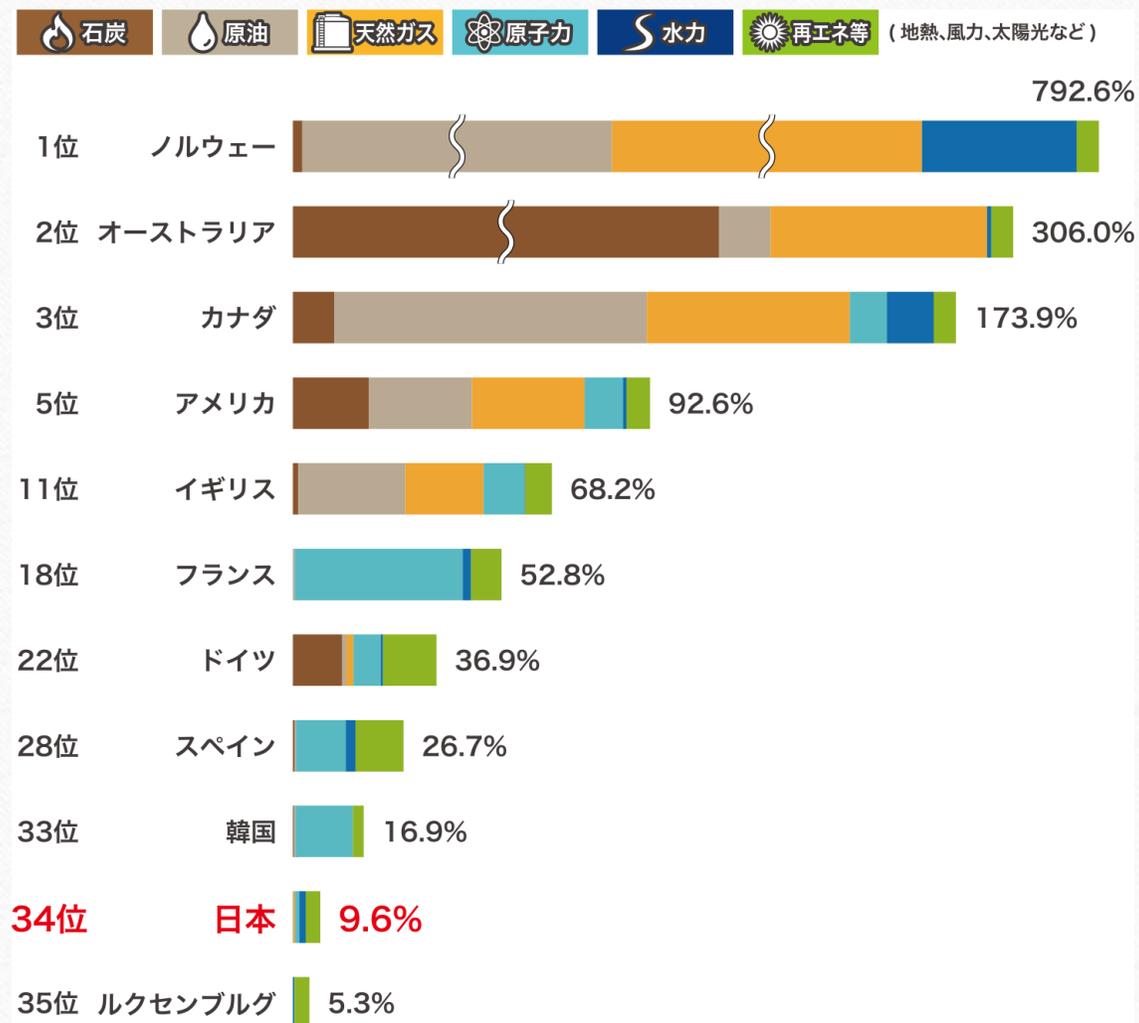


日本のエネルギー についての提案

電気電子工学科 16番 木内 駿翔
23番 坂本 達也

世界と日本のエネルギー自給率

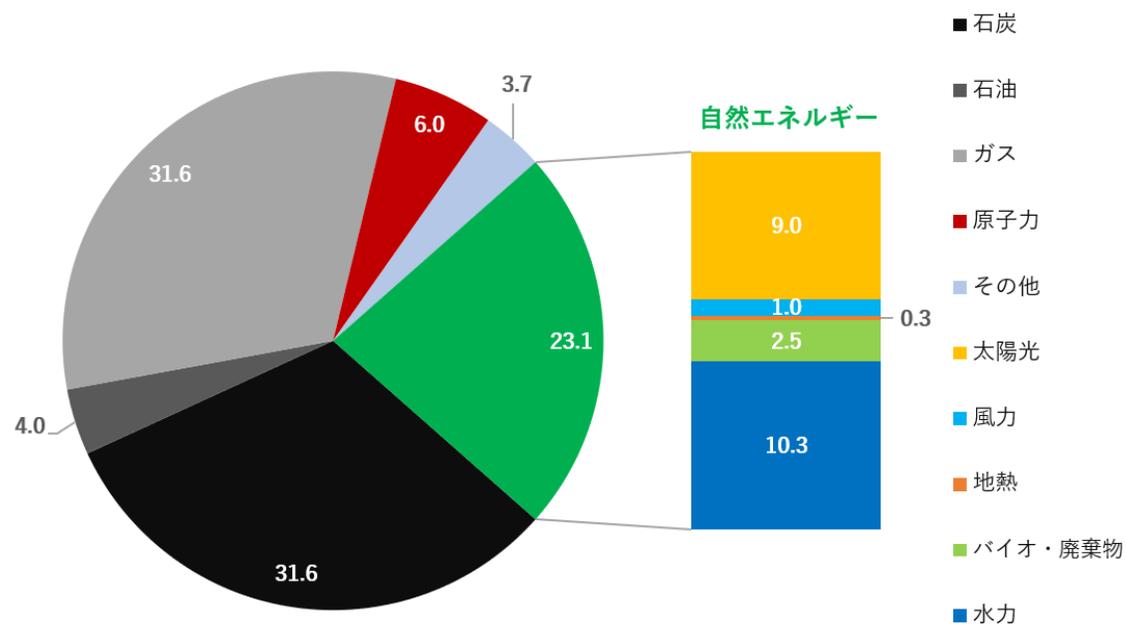
日本のエネルギー自給率は、9.6%であり、ほとんど日本だけでは発電することはできません。その理由は発電方法と使われている資源の割合にあります。



日本の発電に使われる 資源の割合

日本の主力発電は火力発電であり、そこに使われる、石炭や石油、ガスが日本の発電に使われる資源の割合の約7割を占めています。これらのほとんどが外国からの輸入に頼っています。

合計：4640 億キロワット時



“

今よりも、クリーンエネルギーの割合を、
あげていくことが大切だと考えます。

”

そしてクリーンエネルギーの割合を増やす提案と
それに伴うメリットを提案します。

バイオマス発電

まず一つ目はバイオマス発電です。バイオマス発電は、農山漁村から出るゴミをすることが有効活用でき、村の活性化にも繋がると思います。



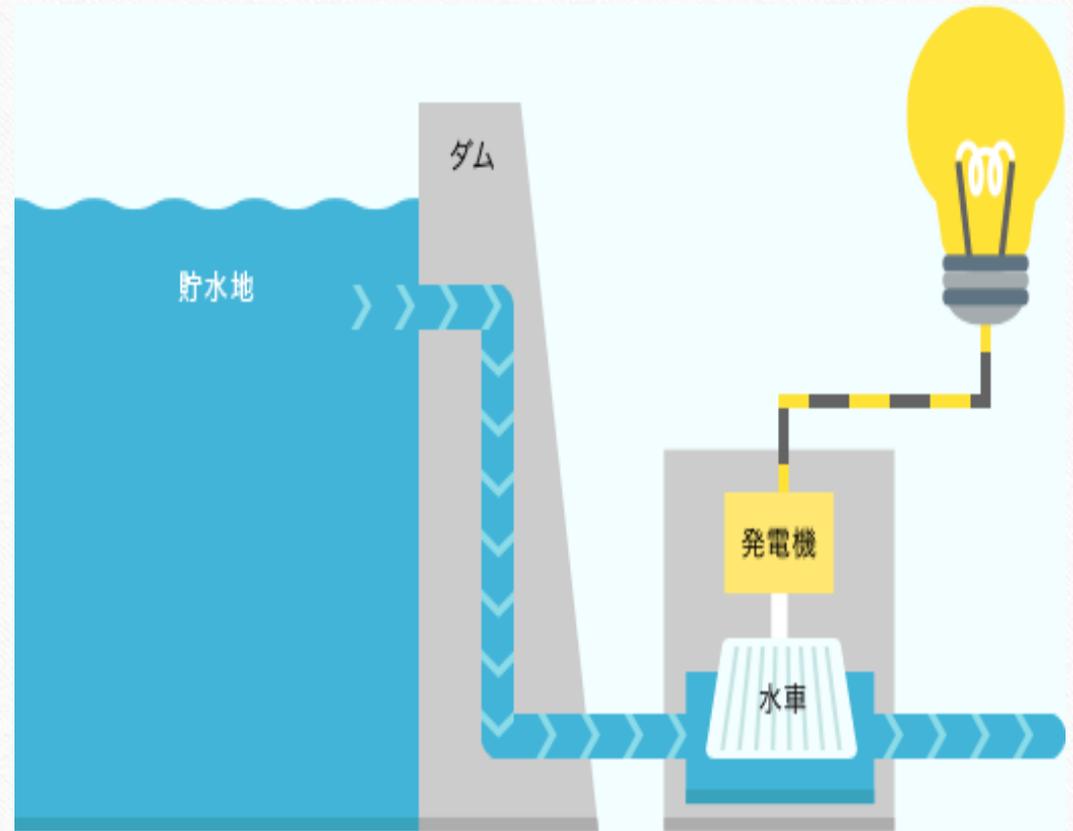
地熱発電

地熱発電では、日本の
隠れたエネルギーである、
マグマを使って発電
します。



水力発電

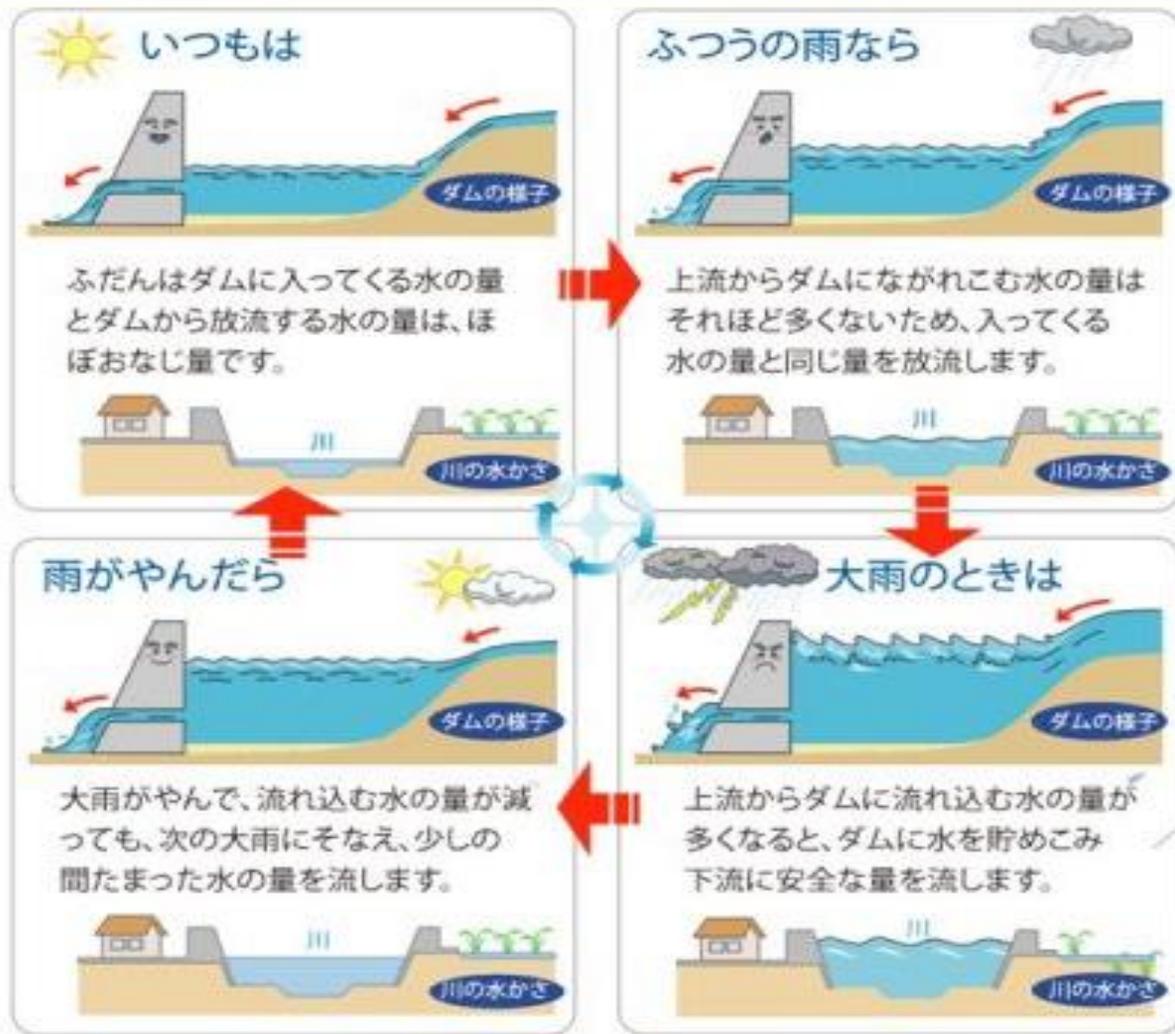
水力発電は、発電や管理にかかるコストが他の発電方法に比べて低いので維持しやすいです。



ダムによる 災害の防止

ダムを設置することで、
右の図のように、大雨時の
災害の防止につなが
ります。

ダムによる洪水調節のしくみ



風力発電

日本の、広大な排他的
経済水域を使用して会
場に、発電機を設置す
ることで、大量の電気を
発電できます。



太陽光発電

太陽光発電では、無限に使うことができる太陽光を使って、無駄なく発電することができると思います。



最後に

今提案したエネルギーを使い、限りある資源を大切に使い、
そして、地球温暖化の対策をしていくことが大切だと思います。

日本の発電事情を知ることが出来たので良かったです。